第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和6年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第3章 基本政策3 やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第5節 河川・水路			事業の必要性 【市民ニーズ】	A	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 治水対策の推進			事業の効率性 【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	一般事務（道路管理課）			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	道路管理課			事業の成果・分析	補助実績数 4件 浸水被害の軽減のため、市民からの止水板等の設置費用の補助申請に対して、新座市止水板等設置費補助金交付要綱に基づき、補助を行った。 令和6年度の補助実績は4件であるが、分譲マンション（管理組合）や事業者等からの相談等もあり事業の必要性は高い。		
事業概要	浸水被害の軽減のため、止水板等を設置する者に対し、設置費用の一部を補助する。						
実施形態	☐ 市が直接実施 ☐ 一部委託 ☒ 全部委託・指定管理 ☐ その他						
実施根拠	☐ 国・県の制度 ☐ 国・県の制度+市独自の制度 ☒ 市独自の制度						
根拠法令等	なし						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額 (円)		3,555,000	17,439,000			
	財源内訳	一般財源	3,555,000	17,439,000			
		特定財源等	0	0			
	支出済額 (円)		3,361,210	4,832,566			
	不用額 (円)		193,790	12,606,434			
	執行率 (%)		94.55%	27.71%			
実施内容		浸水被害の軽減のため、止水板等を設置する者に対し、設置費用の一部を補助するもの。 ・補助実績数 4件 浸水被害の軽減のため、市民からの止水板等の設置費用の補助申請に対して、新座市止水板等設置費補助金交付要綱に基づき、補助を行った。					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	補助実績数	件		4			
今後の方向性		Ⅲ					
今後の取組方針		引き続き浸水被害の軽減のため、新座市止水板等設置費補助金交付要綱に基づき、補助を行っていく。 雨水管や貯留施設の整備といった雨水流出対策は大規模な予算や時間を要するものであり、それまでの間のみならず、次女意識への働きかけの手段といった視点からも引き続き当該制度の積極的な活用を周知していく。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和6年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第3章 基本政策3 やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第5節 河川・水路			事業の必要性 【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策2 河川・水路環境の整備			事業の効率性 【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	河川管理			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	道路河川課			事業の成果・分析	定期的な草刈りや、河川施設の修繕を行っている状況である。		
事業概要	準用河川・普通河川及び野火止用水の草刈・清掃等を行い、河川環境の保全と維持管理を行う。						
実施形態	☒ 市が直接実施 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託・指定管理 ☐ その他						
実施根拠	☐ 国・県の制度 ☐ 国・県の制度+市独自の制度 ☒ 市独自の制度						
根拠法令等	河川法						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算 ・ 決算	予算現額 (円)		86,863,000	81,744,000			
	財源内訳	一般財源	83,263,000	81,744,000			
		特定財源等	3,600,000	0			
	支出済額 (円)		86,625,986	81,427,961			
	不用額 (円)		237,014	316,039			
	執行率 (%)		99.73%	99.61%			
実施内容		定期的な草刈りや、河川施設の修繕を行った。					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標 ・ 成果 指標	指標名	単位					
	河川管理実施率	%	100	100			
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		草刈りについては、継続していき、施設の管理については、現状を把握し、計画的に修繕していく必要がある。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和6年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第3章 基本政策3 やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第5節 河川・水路			事業の必要性 【市民ニーズ】	A	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策2 河川・水路環境の整備			事業の効率性 【見直す余地】	B	A：余地はない B：余地はある	
事業	河川改修			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	道路河川課			事業の成果・分析	雨水浸透及び貯留施設の設置工事を発注し、着手している状況である。また、河川施設については、腐食が進んでいる箇所も多く、早急な対応が必要である。		
事業概要	河川の適正管理と周辺環境の保全のため、準用河川、普通河川、野火止水水及び各施設の維持補修を行い、治水安全度の向上を図る。 また、大和田二・三丁目地区の雨水対策として、大和田三丁目地下調整池内の貯留水を遠隔にて監視ができる装置を整備するとともに、現在、建設中の大和田水辺の丘公園において雨水浸透及び貯留施設を整備する。						
実施形態	■市が直接実施 □一部委託 □全部委託・指定管理 □その他						
実施根拠	□国・県の制度 □国・県の制度+市独自の制度 ■市独自の制度						
根拠法令等	河川法、新座市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額 (円)		124,321,000	24,000,000			
	財源内訳	一般財源	23,421,000	24,000,000			
		特定財源等	100,900,000	0			
	支出済額 (円)		58,482,200	23,833,700			
	不用額 (円)		65,838,800	166,300			
執行率 (%)		47.04%	99.31%				
実施内容		野火止水水の法面について、本整備を行うための実施設計を行った。河川の適正管理と周辺環境の保全のため、維持補修を行った。					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	河川改修実施率	%	100	100			
今後の方向性		II		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		雨水浸透及び貯留施設維持管理を今後も適正に維持管理していく必要がある。河川施設については、現状の状況を調査し、今後計画的に修繕していく必要がある。					